

青木功ジュニアクラブにゆうす

創刊3号

VOL.3

苦しいトレーニングの おかげで今年もいい年 だったよ

「ジュニアクラブ」のみんなは元気に過ごしていますか？ 勉強もゴルフも楽しくやっていますか？ お友達とはどうですか？

自分は今年も一生懸命頑張りました。今年は新しいクラブができ、入院しましたが体力も元に戻り、元気いっぱいプレーができました。優勝が1回しかできなかったのが心残りですが、それでも、賞金ランキングはベスト10に入ったし、賞金総額も100万ドルを越えました。

この「にゆうす」がみんなのところに届く頃は日本でまたトーナメントに出場している頃だと思いますが、今年の最後のトーナメントまで、一生懸命プレーします。

自分はどんなことでもいい加減にすることが大嫌いです。だから最後の最後まで最大限努力します。

今年のはじめ、ちょっと入院して体力がかなり落ちてしまったのですが、また走り込んで、激しいトレーニングをしました。こんなことで終わるものか、負けるもんか、今年もまたアメリカに行って優勝をねらうんだと必死の思いで、トレーニングをやったのです。そのおかげで体力ももどり、6月には優勝できました。この時は本当にうれしかった。正直ほっとしました。これもあの苦しいトレーニングのおかげです。そして今年も無事ジュニアキャンプもできました。

でもまた来年に向かって、トレーニングをやります。ゴルフをやり続ける限り、トレーニングもやり続けます。またみんなと楽しい話ができるように!!

青木 功



ジュニアクラブグッズ



半袖ポロシャツ(綿100%)
ホワイト
オレンジ
サイズ 140、160、180
120 6,200円



ベスト(綿100%)
ホワイト グレープ
ベージュ ネイビー
ブラック グリーン
サイズ 160 5,600円



※各、税込価格、
送料400円(何点でも)

冬休みのイベント

[別紙参照]

★冬休みのワンポイントレッスン

日時 平成10年12月23日(休)祝日
午前10:00~午後3:00
参加費 1,000円

★オープンスクランブルトーナメント

期間 平成10年12月1日(火)~
平成11年1月15日(金)
エントリーフィ 80円切手1枚

事務局からのお知らせ

1年過ぎるのはあっという間、もうクリスマスソングが聞こえますネ。

今回も又、足ながおじさんからファンドへ寄付をいただきました。

- 北芝興業 株式会社
- アメリカン・エクスプレス・インターナショナル
- 株式会社 オービック

そして秋にコンペがあり、沢山の足ながおじさんが参加してくれた

- 青木功チャリティファンド参加の皆様

上記の方々に厚くお礼と同時に、大切に有効に使用したいと思います。

ボールが当たるようになったぞ!!

平成10年8月12、13日



今年のキャンプも最後までみんな仲良くやったね

みんな言われた事はボールを最後まで見る、という事だった!!

今年も昨年に引き続き全国から30人の子どもたちが参加。5人ずつ6班に分かれ、班ごとに青木プロからレッスンを受けた。はじめてクラブを握る子どもも2日目にはちゃんとボールを飛ばしていた。でも最後はしっかりとバンカーをならしたり、ボールマークも



直していたのが印象的だった。今回は小学4年生から高校生までの30人だったが、経験のない子供から、ジュニアの大会にでていた子供まで様々なレベルの子供たちが参加した。しかし青木プロの純粋な気持ちは、



ゴルフで友達もいっぱいこううよ

どんなにこれまでゴルフをやっているも基本は一つ、ボールをしっかり打つことだ。どんなフォームでもかまわない。どんなグリップでもかまわない。とにかくボールにクラブがあたることをいつまでも忘れないようにしてほしい、ということなのだ。

これには理由がある。青木プロが初めてクラブを握ったのは、中学生の時だった。しかしこの時、空振りの連発だったのである。そして何回か振っているうちにやっとボールにあたった。青木プロはこの時の感激をいまだに覚えているのだ。そしてこの感激を子供たちに味わってもらいたい、そして子供たちも自分が初めてあたった時のことをいつまでも覚えていてもらいたいと願っているのだ。

方向を確認してから打つこと



今年で2回目の開催となった青木功ジュニアキャンプが真夏の8月12、13日に開催された。昨年に引き続き、全国のメンバーが千葉県オークガーデンに集まった。青木プロもアメリカからジュニアキャンプでのみんなの元気な顔を楽しみに戻ってきた。日焼けした真っ黒な顔の参加者たち。青木プロも心配されたが6月に1勝を上げ、元気いっぱい、楽しいキャンプとなった。

大きな声を出し、そして、感謝の気持ちを忘れないこと



最後までボールにあたることをよく見る

今回もキャンプ初日の夜はバーベキューや火花大会を行った。参加者同志、すぐ友達になったり、青木プロと楽しいおしゃべりができたりと思いの一日になったと思う。

でも忘れていけないのは、自分が楽しいこと、うれしいことがあった時は



好き嫌いをなく全部食べる

必ず他の人が自分のために何かをしてくれたことを、そして、自然に**“ありがとう”**の一言が言えるように…

青木功はアメリカ中のコースを転戦しているのだ!!

全米シニアツアーは非常に人気のあるツアーである。全部で40トーナメントも開催され、どのトーナメントもギャラリーが数多く集まる。そしてみんなの先生青木功プロも毎年25~30トーナメントに出場する。一口にシニアツアーと言っても、全米中で開催されるからその移動だけでも大変だ。日本との国土の広さを比べてもらえれば分かるが、日本のツアーよりも数倍もの移動距離になってしまう。そんな苛酷なスケジュールにもめげず、青木プロは闘い続けているのだ。

こんな厳しいスケジュールをこなしても尚、青木功はアメリカからジュニアキャンプに戻ってくる。



トーナメントの手を上げて活躍した青木功



今年も青木功は頑張った!

\$1,000,000 突破!!

青木功は例年1月の3週目のトーナメントから出場する。これまで日本のトーナメントは3月下旬からのスタートなので、以前はこの時期は冬のトレーニングの時期である。しかしアメリカのシニアツアーに参加するようになった、5年前から、この時期はいきなりトーナメントになってしまう。しか

もアメリカは広い。上の地図を見ただけでもわかるように、日本の数倍の広さである。ハワイからフロリダやメキシコまで行くのだ。米国内だけでも時差があり、もちろん、気候風土も全く違うところで開催される。

青木功の場合、飛行機と自動車での移動になるが、これも大変な移動距離

である。滞りもゴルフコースの近くのホテルが多く、強じんな体力がないと、とてもつとまらない。こんなスケジュールをこなしながらも青木功はみんなの顔を見にジュニアキャンプにやってくるのだ。

